



ひじかた ようこ
土方陽子さん
土方歳三資料館館長



いのうえ まさお
井上雅雄さん
井上源三郎資料館館長、
井上源三郎子孫



さとう ふくこ
佐藤福子さん
佐藤彦五郎子孫



▼昨年11月2日に行われた万願寺
交流センター竣工式

市長 そうですか。井上さんはどうでしょうか。
井上 幕末に官軍の目から資料を隠すために、ご先祖様は大変苦労したようです。源三郎の天然理心流の免許も、昭和53年に源三郎の兄である安西平助の家から見つかりました。蔵の奥か

新選組のルーツ 剣の道への入り口



ら発見された資料も、やはり隠すように、長持の底にあり、その上には明治時代の教科書などが置いてあったようです。ご先祖様が苦労して残してくれた貴重な資料を、1人でも多くの新選組ファンの方々に見ていただきたいと思っています。

れ、夢とロマンが全部新選組に集中された時代の若者たちの生き方は、とても魅力があります。私も剣道をやっている仲間として、タイムスリップして一緒に京都に行きたい気持ちです。
市長 新選組には、潔さ、誠の道を貫くところがあり、特に土方歳三は、その新選組全体の性格を決定づけるような人物であつたと思います。この歳三が剣の道に入るきっかけは、どうだったのでしょうか。

新選組中心人物との出会い そして京都へ



土方 歳三が剣の道に入るのは遅かつたですね。自分は家督となる長男ではないので、自分の意志で生きたいという気持ちがあつたと思います。小さいときからやんちゃだったそうで、やはり武士への志があつたのだでしょう。今も家の庭には歳三が17・18歳のとき「将来我武士になつて天下に名を挙げん」という手植えの矢竹があります。

市長 それぞれ平民の階級でありながら、幕末の動乱期、何か変わらなければいけない時期だということと、若者らしく先取りして剣の道に入つていったのでしょうか。佐藤道場で新選組の中心人物である近藤勇や沖田総司など、活躍する隊士との出会いがあるわけですね。

土方 そうですね。歳三は近藤勇さんとは義兄弟の杯を交わしたと聞いています。多摩の風土

で育ち、培った土地柄が合ったのでしょうか。彦五郎さんを媒体に、より絆が深まつていったのでしょうか。歳三は、新選組になつてからは、近藤さんを立てる一方に徹したそうです。表に出る役目を近藤さんにしてもらい、自分は少し下がって、冷たい鉄の掟などで新選組を律する役目を引き受けた。近藤さんが、「おれがもし破つたらどうするんだ」と言つたら、「近藤さんでも斬るよ。だから自分が破つた場合でも、斬つてくれ」と言つたそうです。それぐらいしないと、新選組は大勢の集団でしただけで、まとまつていかなかったのではないかと思いますね。

は、將軍の警護のために上洛する千人同心の井上松五郎が情報源をいち早くもちかけ、土方歳三が、小野路村で寄場名主を務めていた小島鹿之助に宛てた年賀状に記されています。鹿之助は近藤周助に入門していますし、佐藤家とも親戚筋にありましたから、新選組のメンバーとも交流があつたようです。
市長 なるほどね。何百人という浪士が京都に行くわけですが、いろいろあつてほとんどが帰ってきてしまう。

なさいと。自分はもちろんそういう気持ちでいるのだからと。
佐藤 彦五郎は京都での新選組を精神的にも経済的にも支えたのですが、多分、名主の立場でなければ、本当は京都に行きたかつたのではないのでしょうか。父が執筆した、聞きがき新選組」という本がありますが、これは私の祖父、仁が書きつづつた「薩摩史話」をまとめたもので、その中に彦五郎の晩年の様子が逸話として残っています。明治になつての彦五郎、晩年は名主を務めながら、近くの多摩川で投網をすることに熱心だったといひます。投網をするときに「エイツ」と大きな掛け声をかけて投げる姿が、大上段から刀を切り落とすような姿に見え、天然理心流のおいしがしたとあります。なるほど、彦五郎は最後まで持つものは違つても、天然理心流を貫いていたのだと思いました。

隊士の志・激動の中での生き様

市長 さきほど、徳川のために命を捨てられるということが出ましたが、隊士の志に関して何か聞いたことはありませんか。
佐藤 とにかく隊士一人ひとりが自分の死も覚悟の上、函館まで行く。今の時代、なかなか自分の意志を貫き通すことが少なくなつたので、本当にすごいことだったのだと痛感します。

3年間、佐藤邸に隠れるのですが、そういう話は、土方の情とつものを感じますね。
市長 誠を貫く、まさに倒れようとする徳川幕府に殉じていく清さというのは、今時なかなかない生き方ですね。それが見事に土方歳三という人物にあらわれているところが、また今の人にも支持を得ている要因でしょうね。
土方 ええ、ファンの方に、歳三のどこがいいのと聞くと、やはり自分の命を投げ出して最後まで戦つたところだと。こういう平和な時代だから、かえつてそんな生き方にひかれるのかと